

会 議 録

会 議 の 名 称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 普及啓発部会	
開 催 日 時	令和6年8月8日（木） 開会：18時30分・閉会：19時15分	
開 催 場 所	産業文化会館 第2会議室	
出席者（委員） 氏 名	松井毅、高松真由美、増田 和世、宮原愛、川島 治	
欠席者（委員） 氏 名	荒木 宏、矢那瀬淳一、白戸達介、藤村幸子、新井竜、山岸克也、 青木和宏、近藤慶一、寒河江涼太、浅見和成	
事 務 局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会 議 内 容	・「行田人」第20号内容について（案）	
会 議 資 料	（資料名・概要等） 次第	
そ の 他 必 要 事 項		
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名
	令和 6年 10月 1日	松井 毅

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
松井委員 各委員	[開会] 18 : 30 1. 「行田人」第 20 号の内容について 11 月発行予定。9 月中に原稿提出となる。 1 面、2 面 人生ファイルのトリセツの第 4 弾で、旅立ち編となる。 最終回となる可能性がある。 3 面 移動販売の情報を市から提供。 4 面 前回の作業部会では、ウォーキングコースの紹介や地域活動紹介を掲載する意見があった。 オレンジカフェなどでの ACP 普及活動などの紹介とウォーキングマップを掲載する案とする。 2 「行田人」第 21 号以降内容について シリーズ化できる内容を掲載していきたい。 施設等の紹介。「特養」、「老健」、「サ高住」の違い、「ショートステイ」、「デイサービス」の違い等を表で示す。 認知症シリーズとして、行政の認知症への取り組みや多職種連携、各職種団体の活動紹介。集まってどんなことを話し合っているのか、課題やその対応などを含めて。地域リハビリテーション活動支援事業にも繋げられる。 食支援の認定店などの活動も進めている。 現場から知ってもらいたい情報を出してもらう方法で、投げかけるもの良い。各職種が市民に向けて発信するのはどうか。

	ホームヘルパー連絡会では、「デイサービス」「デイケア」の違いをもう一度掲載してほしい、「ホームヘルプ連絡会自体を広報するのもいいのではないか」との意見があった。
--	---

次回の普及啓発部会は、12月に予定する。

【閉会】 19：15